

ビジネスに役立つ！心理学＆占いコラム(第12回)

部下に適した職種や業務が分かる心理テスト

2017.03.23



会社組織にはいろいろな役回りがあります。社外に出て仕事を獲得する人、その仕事を社内でこなす人、支払いなどお金回りを管理する人……いろいろな人がそれぞれの仕事をこなすことで、会社組織は回ります。

とはいえ、うまく回らないケースもあります。従業員に割り振られた役回りがその人に適しているのであれば問題はありませんが、「この人にこの仕事は向かないのでは……」「もっと別の役回りがあるのでは……」と思ってしまうような、適性に合わない無理な仕事をしてしまっているケースがあるでしょう。この場合は、従業員に適した仕事を回すことで、気持ちよく仕事でき、業務効率化も図れるでしょう。

そこで今回は、「本当はどんな仕事に向いているのか」を知るための心理テストを紹介します。部下はもちろん、同僚や自分に適した職種や業務を知り、これからの仕事に役立ててみてはいかがでしょうか。

もし映画制作をするなら、あなたにはどんな役割が割り当てられる？

設問：

仲間と映画を制作することになりました。役割をみんなで話し合って決めるのがルールです。自分がどの役を割り当てられるのかを、ぜひ直感で下記の中から選んでください。

- 【1】俳優
- 【2】脚本
- 【3】監督
- 【4】大道具

質問文ではあえて「みんなで話し合って決める」「割り当てられる」と表記しましたが、この設問で選ぶ役割は、結果的に自身が「やりたいこと」、そして「才能がある分野」と深層心理で感じていることが多くなります。以下、詳しく見てみましょう。…
続きを読む